

## 農業機械化ショー



協賛第1会場では、最新の農業関連機械を展示する農業機械化ショーが開催されました。高性能のトラクターや田植機など約1,200台がずらりと並び多くの農家の方が訪れました。米価低迷の中で高まる稲作農家の規模拡大や低燃費など経費節減のニーズに対応した農機が多く展示されていました。会場では担当者による実演紹介や、来場者による試乗・試運転なども行われ乗り心地を確かめていました。

## J A 女性部食堂



会期中の1週間、協賛第1会場では、地元女性部員たちが地場産食材を使ったおいしい料理を来場者に振る舞いました。

食堂では、女性部員達が愛情込めて作ったそばやうどんなどが販売されたほか、女性部手作りの『よくばり味噌』も販売されました。女性部員たちの対応に訪れた来場者からは「料理もおいしいし、明るい対応でとても満足しました。」と笑顔で話していました。

## 学校農園展



主会場では、児童らが学校農園などを通じて得た知識や経験をまとめた、学校農園展が開催されました。県内の小学校など19校が参加。管内からは鶴形小学校、湊城西小学校、竹生小学校、能代養護学校の4校が出席しました。活動報告では、児童らが作業に悪戦苦闘した様子や収穫の喜びなどが描かれていました。このうち、優秀賞1席に鶴形小学校、優良賞に能代養護学校が輝きました。

## ご当地グルメコーナー



ご当地グルメコーナーも会場内に設けられ、比内地鶏ラーメンやかづの牛など県内各地域自慢のB級グルメの数々が集結しました。

当管内からは、「しらかみネギ焼き」や「豚なんこつ」などが出されました。「しらかみネギ焼き」は、地元特産のねぎを使ったもので、たくさんの来場者からご好評をいただきました。『白神ねぎ』が農林水産大臣賞に輝いたこともあり、多くの注目を集めていました。